

令和2年度 学校だより

いち・まる

北九州市立市丸小学校

第35号 令和 2年 9月 8日 (火)

本年度の市丸小学校みんなの合言葉「あ・そ・べ!いち・まる」

市丸小学校は、あいさつ・そうじ・べんきょうに、みんなが一つになって、一生懸命に、まあるい心と
まあるい笑顔で、仲よく力を合わせて取り組めます!

明日9月9日は「重陽の節句」です!

3月3日の「桃の節句」や5月5日の「端午の節句」は有名ですが、このような節句は、以下のように全部で五つあります。

- 1月7日 …… 人日(じんじつ)、七草の節句
- 3月3日 …… 上巳(じょうし/じょうみ)、桃の節句、ひなまつり
- 5月5日 …… 端午(たんご)の節句、菖蒲(しょうぶ)の節句、こどもの日
- 7月7日 …… 七夕(たなばた/しちせき)
- 9月9日 …… 重陽(ちょうよう)の節句、菊の節句



ちょっと調べてみましたが、このように初めて聞く言葉もたくさん・・・

3月の「桃の節句」や5月の「端午の節句」、1月の「七草の節句」や7月の「七夕」などに比べると、今ではこれといった行事が行われることの少ない9月の「重陽の節句」ですが、元来は、菊酒を飲むなどしながら長寿を祈願する、非常におめでたい日なのだそうです。確かに、9月は敬老会などのお祝いが多く行われる時期でもありますよね。今年は残念ながら、各地域の敬老会もほとんど中止になっているようですが・・・

私は、この「重陽(ちょうよう)」という言葉の響きがなんとなく好きなのですが、同じ「ちょうよう」ということで、「長幼(ちょうよう)の序(じょ)」という言葉も大好きです。「年長者と年少者の間にある一定の秩序」という意味なのだそうですが、要するに・・・

- ◇ 年上の人やお年寄りを大切に!
- ◇ 年長者に対して、礼を失ないように!
- ◇ 目上の人に対する礼儀をわきまえた接し方を!
- ◇ もっと言うならば、年齢や立場も超えて、相手の人格を尊重した接し方を!



ということでしょうか。最近、このような「長幼の序」という考え方が、少し忘れ去られているようにも感じるのですが、いかがでしょうか。

年上の人だから、目上の人だから、大人や先生の言うことを聞きなさい!などと頭ごなしに子どもたちを押さえ付けようとは思っていません。教師たる者、子どもたちの心の中に自然と染み込んでいくような指導や接し方ができなければ!と思います。そして、そういった力を身に付けるためにも、まずは自分自身を磨いていかねば!と考えています。その上で、子どもたちには「長幼の序」といったものを、何らかのかたちで伝えていきたいなあ、伝えていかなければならないなあ、・・・などと思っている次第です。

ただ、市丸小の子どもたちは本当に優しいので、例えば、学校内でも年長者である私などに対しては、かなり“いたわり”の心で接してくれている感じがしますけどね。

9月8日(火)～9日(水)の1泊2日、5年生は「自然教室」で玄海青年の家へ

台風一過の晴天に恵まれ、きっと素晴らしい活動ができているはず。詳しい活動の様子等は、またの機会に紹介させていただきますね。この学校だより「いち・まる」第35号、5年生への配布は9日(水)以降になってしまいますが、何卒ご容赦ください。